

# 第1章 調査の概要



## 1. 調査実施の目的

(仮称) 第2次「みさとこどもにこにこプラン」(計画年度2020～2024年度)の策定に活用するために、教育・保育・子育て支援等に関する現在の利用状況やご意見ご要望等、および、小学生・中学生・15～18歳の生活環境や抱える課題等を明らかにすることを目的として、三郷市在住の子育て中の市民、小学生、中学生、15～18歳の児童を対象に、アンケート調査を実施しました。

## 2. 調査対象

調査名	調査対象
①子ども・子育てニーズ調査	
ア) 就学前保護者調査	市内在住の小学校就学前児童の保護者 (1,200名を無作為に抽出)
イ) 小学生保護者調査	市内在住の小学生児童の保護者 (600名を無作為に抽出)
②青少年の生活に関するアンケート調査	
ウ) 小学5年生調査	市内の小学校に通学している小学5年生 (113名を抽出)
エ) 中学生調査	市内の中学校に通学している中学生 (309名を抽出)
オ) 15～18歳調査	市内在住の15～18歳の方 (300名を無作為に抽出)

## 3. 調査方法・調査期間と回収状況

### <調査方法>

調査名	調査方法
①子ども・子育てニーズ調査	
ア) 就学前保護者調査	郵送によるアンケート調査および三郷市のインターネットを用いたアンケートシステムによる回答
イ) 小学生保護者調査	
②青少年の生活に関するアンケート調査	
ウ) 小学5年生調査	学校を通じた配布・回収
エ) 中学生調査	
オ) 15～18歳調査	郵送によるアンケート調査および三郷市のインターネットを用いたアンケートシステムによる回答

### <調査期間>

平成30年12月12日(水)～平成31年1月6日(日)

### <回収状況>

調査名	発送数	回収数	(内、ネット回収数)	回収率
①子ども・子育てニーズ調査				
ア) 就学前保護者調査	1,200件	630件	(内、163件)	52.5%
イ) 小学生保護者調査	600件	297件	(内、81件)	49.5%
②青少年の生活に関するアンケート調査				
ウ) 小学5年生調査	113件	113件		100.0%
エ) 中学生調査	309件	287件		92.9%
オ) 15～18歳調査	300件	108件	(内、18件)	36.0%
合計	2,522件	1,435件		56.9%

#### 4. 調査項目

	調査名	調査項目
① 子ども・子育てニーズ調査	ア) 就学前保護者調査	<b>1. 子どもと家族の状況</b> 2. 子どもの育ちをめぐる環境 <b>3. 保護者の就労状況</b> 4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況 5. 地域の子育て支援事業の利用状況 6. 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望 7. 病気の際の対応 8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用 <b>9. 小学校就学後の放課後の過ごし方</b> 10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度
	イ) 小学生保護者調査	<b>1. 子どもと家族の状況</b> <b>2. 保護者の就労状況</b> <b>3. 放課後の過ごし方</b>
② 青少年の生活に関するアンケート調査	ウ) 小学5年生調査	<b>1. 本人の状況</b> <b>2. 普段の生活</b> <b>3. 地域について</b> <b>4. 健康について</b> <b>5. 不安や悩みについて</b> <b>6. ふだん考えていることについて</b>
	エ) 中学生調査	<b>1. 本人の状況</b> <b>2. 普段の生活</b> <b>3. ボランティア活動・社会参加活動について</b> <b>4. 健康について</b> <b>5. 不安や悩みについて</b> <b>6. ふだん考えていることについて</b>
	オ) 15～18歳調査	<b>1. 本人の状況</b> <b>2. 普段の生活</b> <b>3. ボランティア活動・社会参加活動について</b> <b>4. 健康について</b> <b>5. 不安や悩みについて</b> <b>6. ふだん考えていることについて</b>

※太字は調査間で共通する調査項目（詳細は6～9頁を参照）

## 5. 調査結果を見る上での注意事項

- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- ・百分率（%）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答（1つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合がある。
- ・複数回答（2つ以上選んでよい問）においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・本文、表、グラフでの調査名について、就学前児童保護者調査は「就学前保護者」、小学生保護者調査は「小学生保護者」、小学5年生調査は「小学5年生」、中学生調査は「中学生」、15～18歳調査は「15～18歳」と掲載している。
- ・回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。

第1章 調査の概要

6. 調査間の設問比較表

ア)就学前保護者

設問	付問	調査項目	設問種類	備考	前回調査
<b>子どもとその家族の状況</b>					
1		地区	単一	必須	○
2		年齢	単一	必須	○
3		きょうだいの数	単一	任意	○
4		回答者の続柄	単一	必須	○
5		配偶者の有無	単一	必須	○
6		子育てを主にやっている人	単一	必須	○
<b>子どもの育ちをめぐる環境</b>					
7		日頃みてもらえる親族・知人の状況	複数	任意	○
1		祖父母等の親族に対する不安感	複数	任意	○
2		友人・知人に対する不安感	複数	任意	○
8		<b>子育て・発達に関して気軽に相談できる人や場所の有無</b>	単一	任意	○
1		<b>相談先</b>	複数	任意	○
<b>保護者の就労状況</b>					
9	(1)	<b>母親の就労状況</b>	単一	必須	○
	(1)-1	就労日数、就労時間	実数	任意	○
	(1)-2	家を出る時刻、帰宅時刻	実数	任意	○
	(1)-3	フルタイムへの転換希望	単一	必須	○
	(1)-4	<b>就労希望</b>	単一	必須	○
		希望する形態	単一	必須	○
	(2)	父親の就労状況	単一	必須	○
	(2)-1	就労日数、就労時間	実数	任意	○
	(2)-2	家を出る時刻、帰宅時刻	単一	任意	○
	(2)-3	フルタイムへの転換希望	単一	必須	○
	(2)-4	就労希望	単一	必須	○
		希望する形態	単一	必須	○
<b>平日の定期的な教育・保育事業の利用状況</b>					
10		<b>幼稚園や保育所などの平日・定期的な利用の有無</b>	単一	必須	○
1		<b>利用している教育・保育事業</b>	複数	必須	○
2-(1)		現在の利用量(週当たり、1日当たり)	実数	必須	○
2-(2)		希望の利用量(週当たり、1日当たり)	実数	必須	○
3		利用している教育・保育事業の実施場所	単一	任意	○
4		平日・定期的にご利用している理由	複数	任意	○
5		利用していない理由	複数	任意	○
11		<b>平日・定期的にご利用したい事業</b>	複数	必須	○
1		利用したい場所	単一	任意	○
2		<b>幼稚園の利用への強い希望の有無</b>	単一	任意	○
12(ア)~(エ)		<b>幼児教育・保育料の無償化についての認知状況</b>	単一	独自	
13		<b>幼児教育・保育料の無償化を踏まえた上で平日・定期的にご利用したい事業</b>	複数	独自	
<b>地域の子育て支援事業の利用状況</b>					
14		つどいの広場・子育て支援センターの利用状況	複数	必須	○
		それぞれの利用回数	実数	必須	○
15		つどいの広場・子育て支援センターの今後の利用意向	単一	必須	○
		それぞれの利用回数	実数	必須	○
16(ア)~(コ)		事業ごとの【認知度】	単一	任意	○
		事業ごとの【利用経緯】	単一	任意	○
		事業ごとの【利用意向】	単一	任意	○
<b>土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望</b>					
17	(1)	土曜日の定期的な利用希望	単一	必須	○
		利用したい時間帯	実数	必須	○
	(2)	日曜・祝日の定期的な利用希望	単一	必須	○
		利用したい時間帯	実数	必須	○
1		利用したい理由	複数	任意	○
18		幼稚園を利用されている方の長期の休暇期間中の利用希望	単一	必須	○
		利用したい時間帯	実数	必須	○
19		幼児教育・保育の無償化を踏まえた上で長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望	単一	独自	
		利用したい時間帯	実数	独自	
1		たまに利用したい理由	複数	独自	

イ)小学生保護者

設問	付問	調査項目	設問種類	備考	前回調査
<b>子どもとその家族の状況</b>					
1		地区	単一	任意	○
2		年齢	単一	任意	○
3		きょうだいの数	単一	任意	○
4		回答者の続柄	単一	任意	○
5		配偶者の有無	単一	任意	○
6		子育てを主にやっている人	単一	任意	○

保護者の就労状況

設問	付問	調査項目	設問種類	備考	前回調査
7	(1)	<b>母親の就労状況</b>	単一	任意	○
	(1)-1	就労日数、就労時間	実数	任意	○
	(1)-2	家を出る時刻、帰宅時刻	実数	任意	○
	(1)-3	フルタイムへの転換希望	単一	任意	○
	(1)-4	<b>就労希望</b>	単一	任意	○
		希望する形態	単一	任意	○
	(2)	父親の就労状況	単一	任意	○
	(2)-1	就労日数、就労時間	実数	任意	○
	(2)-2	家を出る時刻、帰宅時刻	単一	任意	○
	(2)-3	フルタイムへの転換希望	単一	任意	○
	(2)-4	就労希望	単一	任意	○
		希望する形態	単一	任意	○

(次頁に続く)

備考の説明

<b>必須</b>	量の見込みの推計上必要な事項(国)
<b>任意</b>	量の見込みの推計上必要な事項以外の設問(国)
<b>独自</b>	市独自項目

ア)就学前保護者

設問	付問	調査項目	設問種類	備考	前回調査
<b>病気の際の対応</b>					
20		年間に病気やケガで通常の事業を利用できなかった経験	単一	必須	○
1		対処方法	単一	必須	○
		それぞれの日数	実数	必須	○
2		病児・病後児のための事業等の利用意向	単一	必須	○
		年の希望日数	実数	必須	○
3		上記事業を利用したいと思わない理由	複数	任意	○
<b>不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用</b>					
21		私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業内容	複数	必須	○
		年間の利用日数	実数	必須	○
22		私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業の利用希望	単一	必須	○
		希望する内容	複数	必須	○
		それぞれの希望日数	実数	必須	○
23		泊まりがけで家族以外にみてもらった経験の有無	単一	必須	○
		対処方法	複数	必須	○
		それぞれの年間の日数	実数	必須	○
<b>小学校就学後の放課後の過ごし方</b>					
24		<b>低学年の放課後に希望する場所</b>	複数	必須	○
		上記の日数	実数	必須	○
25		高学年の放課後に希望する場所	複数	必須	○
		上記の日数	実数	必須	○
26		土曜日の放課後児童クラブの利用希望	単一	任意	○
		上記の利用したい時間帯	実数	任意	○
27		夏休み期間中の放課後児童クラブの利用希望	単一	任意	○
		上記の利用したい時間帯	実数	任意	○
28		平日に放課後児童クラブの利用希望される場合の18時30分以降の利用希望	単一	独自	○
		利用したい場合のA支払い方法	単一	独自	○
		利用したい場合のB利用したい時間帯	実数	独自	○
<b>育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度</b>					
29 (ア)		<b>母親 育児休業制度の取得状況</b>	単一	任意	○
		取得していない場合の理由	複数	任意	○
(イ)		<b>父親 育児休業制度の取得状況</b>	単一	任意	○
		取得していない場合の理由	複数	任意	○
1-(ア)		母親 育児休業取得後の職場復帰の状況	単一	任意	○
1-(イ)		父親 育児休業取得後の職場復帰の状況	単一	任意	○
2-(ア)		母親 職場復帰のタイミング	単一	任意	○
2-(イ)		父親 職場復帰のタイミング	単一	任意	○
3-(ア)		母親 職場復帰時の子どもの年齢	実数	任意	○
		上記で希望したい職場復帰時の子どもの年齢	実数	任意	○
3-(イ)		父親 職場復帰時の子どもの年齢	実数	任意	○
		上記で希望したい職場復帰時の子どもの年齢	実数	任意	○
4(1)-(ア)		母親 希望より早く復帰した理由	複数	任意	○
4(1)-(イ)		父親 希望より早く復帰した理由	複数	任意	○
4(2)-(ア)		母親 希望より遅く復帰した理由	複数	任意	○
4(2)-(イ)		父親 希望より遅く復帰した理由	複数	任意	○
5-(ア)		母親 育児のために3歳まで休職を取得できる制度があった場合に希望する子どもの年齢	実数	任意	○
5-(イ)		父親 育児のために3歳まで休職を取得できる制度があった場合に希望する子どもの年齢	実数	任意	○
6-(ア)		母親 短時間勤務制度の利用状況	単一	任意	○
6-(イ)		父親 短時間勤務制度の利用状況	単一	任意	○
7-(ア)		母親 短時間勤務制度を利用しなかった理由	複数	任意	○
7-(イ)		父親 短時間勤務制度を利用しなかった理由	複数	任意	○
8-(ア)		母親 1歳になるまでの育児休業の取得希望	単一	任意	○
8-(イ)		父親 1歳になるまでの育児休業の取得希望	単一	任意	○

イ)小学生保護者

設問	付問	調査項目	設問種類	備考	前回調査
----	----	------	------	----	------

放課後の過ごし方

設問	付問	調査項目	設問種類	備考	前回調査
8		<b>低学年の放課後に希望する場所</b>	複数	任意	○
		上記の日数	実数	任意	○
9		高学年の放課後に希望する場所	複数	任意	○
		上記の日数	実数	任意	○
10		土曜日の放課後児童クラブの利用希望	単一	任意	○
		上記の利用したい時間帯	実数	任意	○
11		夏休み期間中の放課後児童クラブの利用希望	単一	任意	○
		上記の利用したい時間帯	実数	任意	○
12		平日に放課後児童クラブの利用希望される場合の18時30分以降の利用希望	単一	独自	○
		利用したい場合のA支払い方法	単一	独自	○
		利用したい場合のB利用したい時間帯	実数	独自	○
13		朝食を食べている頻度	単一	独自	○

備考の説明

<b>必須</b>	量の見込みの推計上必要な事項（国）
<b>任意</b>	量の見込みの推計上必要な事項以外の設問（国）
<b>独自</b>	市独自項目

第1章 調査の概要

ウ)小学5年生

設問	付問	調査項目	種類	備考
<b>本人の状況</b>				
1		同居の家族構成	複数	独自
2		同居の家族人数	実数	独自
3		きょうだいの人数	実数	独自
<b>普段の生活</b>				
4	(ア)~(ク)	<b>学校から帰った後の過ごし方の頻度</b>	単一	独自
5	(ア)~(ケ)	学校から帰った後の1日あたりに要する時間	単一	独自
6	(ア)~(ケ)	休日や学校に行かない日の過ごし方の頻度	単一	独自
7		一番仲のよい友達	単一	独自
8		学校に行くのは楽しいかどうか	単一	独自
9		がんばっていること	複数	独自
10		通学途中や遊んでいるときに危ないと思ったことの有無	単一	独自
1		危ない内容	複数	独自
11		<b>インターネットやSNSを利用してこわい・いやな思いをした経験</b>	単一	独自
1		こわい(いや)と思ったとき(こと)	複数	独自
12		児童館・児童センターの利用経験	単一	独自
1		利用した時期	複数	独自
2		利用目的	複数	独自
3		利用していない理由	複数	独自
13		児童館・児童センターで希望するイベント・講座	記述	独自
<b>地域について</b>				
14		地域行事の参加状況	複数	独自
15		<b>近くにあったら利用したいと思うもの</b>	複数	独自
<b>健康について</b>				
16		健康状態	単一	独自
17		朝食を食べる頻度	単一	独自
18		<b>夕食の食事状況</b>	単一	独自
19		誰かと一緒に食事をする頻度	単一	独自
20		学校に行く日の睡眠時間	単一	独自
21		お風呂(シャワー)に入る回数	単一	独自
22	(ア)~(オ)	自身の性格	単一	独自
23		いたい歯や虫歯の状況	単一	独自
24		タバコへの興味	単一	独自
25		タバコが健康に悪い影響があることの認知度	単一	独自
26		栄養の偏りが集中力・学力に影響を及ぼすことの認知度	単一	独自
27		マタニティマークの認知度	単一	独自
<b>不安や悩みについて</b>				
28		<b>悩みや心配ごとの内容</b>	複数	独自
29	(ア)~(セ)	<b>話す頻度</b>	単一	独自
<b>ふだん考えていることについて</b>				
30	(ア)~(キ)	思いのレベル	単一	独自
31		なりたい職業や夢の有無	単一	独自

エ)中学生

設問	付問	調査項目	種類	備考
<b>本人の状況</b>				
1		学年	単一	独自
2		同居の家族構成	複数	独自
3		同居の家族人数	実数	独自
4		きょうだいの人数	実数	独自
<b>普段の生活</b>				
5	(ア)~(ク)	<b>学校から帰った後の過ごし方の頻度</b>	単一	独自
6	(ア)~(ケ)	学校から帰った後の1日あたりに要する時間	単一	独自
7	(ア)~(ケ)	休日や学校に行かない日の過ごし方の頻度	単一	独自
8		一番仲のよい友達	単一	独自
9		学校に行くのは楽しいかどうか	単一	独自
10		がんばっていること	複数	独自
11		通学途中や遊んでいるときに危ないと思ったことの有無	単一	独自
1		危ない内容	複数	独自
12		<b>インターネットやSNSを利用してこわい・いやな思いをした経験</b>	単一	独自
1		こわい(いや)と思ったとき(こと)	複数	独自
13		児童館・児童センターの利用経験	単一	独自
1		利用した時期	複数	独自
2		利用目的	複数	独自
3		利用していない理由	複数	独自
14		児童館・児童センターで希望するイベント・講座	記述	独自
<b>ボランティア活動・社会参加活動</b>				
15		地域のボランティア活動の状況	単一	独自
16		今後のボランティア活動の活動意向	単一	独自
17		ボランティア活動に参加するのに必要なこと	複数	独自
18		地域行事の参加状況	複数	独自
19		<b>近くにあったら利用したいと思うもの</b>	複数	独自
<b>健康について</b>				
20		健康状態	単一	独自
21		朝食を食べる頻度	単一	独自
22		<b>夕食の食事状況</b>	単一	独自
23		誰かと一緒に食事をする頻度	単一	独自
24		学校に行く日の睡眠時間	単一	独自
25		お風呂(シャワー)に入る回数	単一	独自
26	(ア)~(オ)	自身の性格	単一	独自
27		いたい歯や虫歯の状況	単一	独自
28		タバコへの興味	単一	独自
29		タバコが健康に悪い影響があることの認知度	単一	独自
30		栄養の偏りが集中力・学力に影響を及ぼすことの認知度	単一	独自
31		マタニティマークの認知度	単一	独自
<b>不安や悩みについて</b>				
32		<b>悩みや心配ごとの内容</b>	複数	独自
33	(ア)~(セ)	<b>話す頻度</b>	単一	独自
<b>ふだん考えていることについて</b>				
34	(ア)~(キ)	思いのレベル	単一	独自
35		なりたい職業や夢の有無	単一	独自

## オ)15歳～18歳

設問	付問	調査項目	種類	備考
<b>本人の状況</b>				
1		学年	単一	独自
2		同居の家族構成	複数	独自
3		同居の家族人数	実数	独自
4		きょうだいの人数	実数	独自
<b>普段の生活</b>				
5 (ア)～(ク)		<b>学校から帰った後の過ごし方の頻度</b>	単一	独自
6 (ア)～(コ)		学校から帰った後の1日あたりに要する時間	単一	独自
7 (ア)～(コ)		休日や学校に行かない日の過ごし方の頻度	単一	独自
8		一番仲のよい友達	単一	独自
9		学校に行くのは楽しいかどうか	単一	独自
10		がんばっていること	複数	独自
11		通学途中や遊んでいるときに危ないと思ったことの有無	単一	独自
1		危ない内容	複数	独自
12		<b>インターネットやSNSを利用してこわい・いやな思いをした経験</b>	単一	独自
1		こわい(いや)と思ったとき(こと)	複数	独自
13		児童館・児童センターの利用経験	単一	独自
1		利用した時期	複数	独自
2		利用目的	複数	独自
3		利用していない理由	複数	独自
14		児童館・児童センターで希望するイベント・講座	記述	独自
<b>ボランティア活動・社会参加活動</b>				
15		地域のボランティア活動の状況	単一	独自
16		今後のボランティア活動の活動意向	単一	独自
17		ボランティア活動に参加するのに必要なこと	複数	独自
18		地域行事の参加状況	複数	独自
19		<b>近くにあったら利用したと思うもの</b>	複数	独自
<b>健康について</b>				
20		健康状態	単一	独自
21		朝食を食べる頻度	単一	独自
22		<b>夕食の食事状況</b>	単一	独自
23		誰かと一緒に食事をする頻度	単一	独自
24		学校に行く日の睡眠時間	単一	独自
25		お風呂(シャワー)に入る回数	単一	独自
26 (ア)～(オ)		自身の性格	単一	独自
27		いたい歯や虫歯の状況	単一	独自
28		タバコへの興味	単一	独自
29		タバコが健康に悪い影響があることの認知度	単一	独自
30		栄養の偏りが集中力・学力に影響を及ぼすことの認知度	単一	独自
31		マタニティマークの認知度	単一	独自
<b>不安や悩みについて</b>				
32		<b>悩みや心配ごとの内容</b>	複数	独自
33 (ア)～(セ)		<b>話す頻度</b>	単一	独自
<b>ふだん考えていることについて</b>				
34 (ア)～(キ)		思いのレベル	単一	独自
35		なりたい職業や夢の有無	単一	独自

